メディアPowerで加田は800万石~観光力の強化第三ついて

金沢市のバス停「兼六國下・金沢城」がわかりづらい

問題発見

金沢市の"不満"について バス停が分かりづらいのアンケートを配布 とゆう意見が多数!!

市役所の方の意見(中間交流会にて)

後日、どこが心配なのか質問すると・・・



金沢の いいところは? 嫌いなところは?



分かりづらい… 観光地のバス停が

現地調査

実際に行ってみると・・・











「兼六園下・金沢城」という名のバス停が5つも設置されていた! これでは観光客が迷ってしまう……

解決案

①バス停の名前を変更する

5つのバス停が同じ名前→わかりづらい! それぞれのバス停を近くの建物などの名前に変える 例えば 石川県観光物産館のまえにあるバス停を 石川県観光物産館のまるにあるバス停を

(注意)行きと帰りは同じ名前のバス停にする

(問題点)帰りはバス停を見つけやすいが兼六園に行きたい観光客にはど のバスを乗ればいいか分かりづらくなる



②案内板を設置する

兼六園の出入り口にバス停の位置・名前を記した 案内板を設置する。色んなバス会社を色などで区別して 分かり易くする。

(注意)自分が今どの向きを向いているのか分かるように 現在地の場所に矢印を置くなどして対処する。

> (問題点)案内板を見つけられない観光客には 分からないままになってしまう

金沢工業大学

2015年度 プロジェクトデザインII プロジェクトテーマ:金沢市のバス停 「兼六園下・金沢城」がわかりづらい

クラス番号:302チーム番号:4チーム名:4班

チームメンバー :野澤諒 林寛人

福島実紗 前川拓也 山本淳平 廣部雄太郎

担当教員 :松本重男